



れんげそう

令和8年1月8日
福生第五小学校
学校通信第581号

目標に向けて

校長 泉田 巧人

新年あけましておめでとうございます。我が家では、家族にはどこに行くかは内緒にして、初日の出を見に行く「初日の出ミステリーツアー」を行いました。今年の行先は、茨城県の大洗海岸にしました。初日の出パワーを充電しようと、寒い中長時間待ちましたが、海岸線は厚い雲に覆われ、残念ながら初日の出を見ることはできませんでした。雲の向こう側に太陽が昇っていることを感じながら、良い年になることを願いパワーをもらった令和8年のスタートでした。皆様はどのようなお正月をお迎えになったでしょうか。

さて、お正月といえば2日、3日に行われる「東京箱根間往復大学駅伝競走」(箱根駅伝)という方もいるのではないでしょうか。私も2日間、箱根駅伝をテレビで観戦しました。今年も様々なドラマがありましたが、結果は、往路、復路、総合全て新記録で青山学院大学が優勝し、史上初2度目の三連覇を達成して終わりました。

陸上競技は個人のスポーツですが、駅伝はチームの総合力が必要となります。個人の力とチームの力が合わさることでなし得られるスポーツです。箱根駅伝に出場できた大学もできなかった大学も、選手たちは個々の目標、チームの目標をもち努力を重ねてきています。駅伝を走る選手10人だけでなく、その裏側にはもう一つのドラマがあります。出場できなかった部員、選手たちを支えてきた大勢の人たちの努力や協力があります。箱根駅伝は、それらの人々の心が一つとなり目標に向かい一本のタスキをつなぐところに魅力があるのかもしれません。

今年の干支は、「丙午(ひのえ・うま)」です。十干の「丙(ひのえ)」は「火の兄(ひのえ)」を指し、陽の火のエネルギーを象徴します。「午(うま)」は火の属性をもち、「火の気」や「勢いや運気が最高潮に達している状態」を表し、「行動力」、「前進力」の象徴といわれています。この火の力が二つ重なる丙午は「天も地も火」という、60の干支の中で最も激しいエネルギーが巡る年とされており、大きな飛躍のチャンスの年です。新しいことや諦めかけていたことに挑戦するなど目標をもち努力することで良い結果につながるのではないでしょうか。

本校において、このエネルギーが満ちあふれる年に、やさしい学校づくりという目標を達成するために、教職員一同、保護者、地域がチーム五小として一つとなり、様々なことにチャレンジする年にしていきたいと思います。

保護者、地域の皆様には、様々な面で御協力をお願いするとは存じますが、どうぞよろしくお願いいたします。本年が皆様にとりまして良い年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。



お正月しめ縄飾り
(コミュニティ・スクール委員より)



初日の出(大洗海岸にて)